



## あけましておめでとうございます



今年度らいふえいどは、めでたく 20 周年を迎えることが出来ました。記念行事の中で小ピリブの歌を披露させて頂き、感謝の気持ちとその歌詞の内容に心を込め、これまで関係を繋いできて下さった方や支えて下さった全ての方々に向けて私たちの思いを届けました。♪たとえば君が傷ついてくじけそうになった時は、いつでも僕はそばにいて支えてあげるよその肩を～♪ この気持ちを忘れずに、地域の中で“らいふ”＝【人生、生活】を、“えいど”＝【支える】ことの出来る存在であり続ける様、頑張っていきます。これからもどうぞ宜しくお願いします。

代表 山田 敦子



### ～助け合いの輪～

介護を必要とされる方は年々増えていますが、介護員の数が見合っていないようです。この事業所も人員不足の状態だとお聞きしています。らいふえいども例外ではありません。メンバーになった方は長く継続してくれるのですが、一年に一人二人新メンバーが増えるかどうかという状況。引退していく人たちのほうが多かったです。新規のケアの依頼をお断りすることもあり、大変申し訳ないと思います。毎日の訪問が必要な利用者さんには複数の事業所に対応することが多くなっています。本来ならライバルであるはずの同業者ですが、事業所間でも助け合って利用者さんを支えていく必要があると感じています。

～サービス提供責任者～

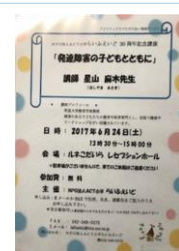
### 新年会

今年の新年会は、湯葉と豆腐のお店「梅の花」にて行いました。体にやさしいお食事を戴き「今年も体に気をつけて。自分にできる一歩からはじめて行こう」と決意を新たにスタートしました。

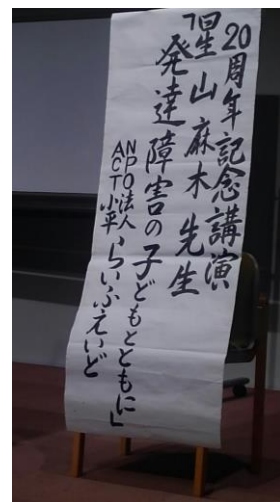


# おかげさまで 20 周年を 迎えることができました

2017年6月24日(土) ルネこだいらレセプションホールにて



らいふえいど設立20周年を記念して講演会と集いをルネこだいらレセプションホールで行いました。講演会には星山麻木先生による「発達障害の子どもとともに」と題してお話しをして頂きました。講演後の集いには小平市長、同じ介護関係の事業所の方々はじめ ACT 会員、賛助会員、利用者の方々にも来ていただき「らいふえいど」らしい会を催すことが出来ました。「老いても、障がいをもって、子育て中でも男女を問わず誰もが住みなれたまちで安心して暮らして生きていけるまちづくり」を目指し、地域の皆さまにも支えて頂きながらこれからも地域の中で活動をしていきます。



メンバーの手書きによる講演表題

## 第20回 定期総会

2017年5月20日(土)  
福祉会館にて今年度一年間の方針を決めました。新たに日常生活支援総合事業(緩和型)にも対応していく組織体制にしていきます。



星山先生の講演

メンバーのリコーダー演奏にあわせて「ビリーブ」を合唱しました。(途中手話を交えて..)



## 普通救命講習

～東京消防庁小平消防署にて



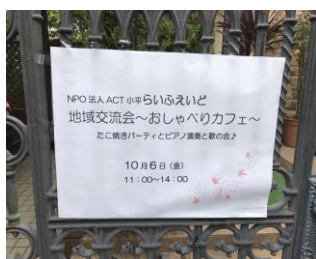
前回の講習から3年が過ぎ、今年度新たに講習を受講して来ました。「心肺蘇生」と「AED(自動体外式除細動器)の使用方法」を教わりAEDを使用する時以外は心肺蘇生(特に胸骨圧迫)を中断なく続けることが大切との指導を受けました。



## 地域活動報告

おしゃべりカフェ

2017年10月6日(金)



2017年10月6日、お昼の時間をはさんで「地域交流会 おしゃべりカフェ」を開催しました。場所はメンバーの自宅を開放したサロンで、明るくてリラックスできるスペース。今回のテーマは“たこ焼きとピアノと歌の会”自分たちでたこ焼きを焼くことが思いのほか楽しく、大変盛り上がりました。食事の後はステキなピアノ演奏を聴き、参加者全員で歌を歌いました。「久しぶりに大きな声で歌を歌い楽しかった♪」と参加者の声。和やかな時間を一緒に過ごし、同じ地域に住む人同士が知り合いになることができました。

林

NPO フェスタ in 元気村 2017 報告

2017年12月24日(日)

NPO フェスタに参加して

今年度は衆議院選挙の投票日と重なり 12/24(日)に開催となりました。時期的に厳しい状況でしたが、「出来る内容でやろう！」とメンバーの力強い心意気があって少人数での参加を決めました。しかしピンチチャンス！要所々でメンバーの協力があり準備から当日まで、無事にやり遂げることが出来ました。まさにチームワーク！

当日はらいふえいどの活動内容の展示と、恒例の豚汁は「師走の豚汁」と銘打って、きのこをたっぷり入れ、煮あがりも早く寒い日に体も温まり好評のうちに完売でした。

小平市内のNPOの活動を知ったり交流が出来たり、ブルベーちゃんやモロコシボーイズの歌でお祭りも盛り上がり楽しいクリスマスイブとなりました。皆さまありがとうございました。

色摩



訪問介護事業所として、誰もが住み慣れた街で安心して暮らし続けられるよう、在宅での暮らしを支えるお手伝いをしていることのアピールもしました。



## ～ 新メンバー紹介 ～

生活クラブに入っていた「パティオ」で求人募集をみたのがきっかけです。

前々から介護の仕事は気になっていたものの、一歩が踏み出せずにはいました。組合員になり、このチラシをみたのも何かの縁と、思い切って電話をしました。電話で感じたとおりの落ち着いて居心地のいい事務所で、無理のない範囲で働けると聞いて働いてみようと思いました。

介護という仕事が初めてで戸惑っていましたが、暖かいスタッフの方々の雰囲気と事前申し送り、先輩と一緒にいった現場研修もありしっかりバックアップしていただけます。何事もひとりで抱え込まず、まず相談。みなで一緒に考えていこうとっていただけて安心して働くことができます。仕事で難しさを感じることもありますが、この仕事は人の役に立っているという実感があります。そして働く私は支える側になるのであろうと思っていましたが、仕事させていただく場を与えていただいているということ、利用者のかたとのコミュニケーションなど様々な場面を経験して、これは支え合っているという仕事なんだな、と少し考え方が変わりました。

仕事の帰り事務所に寄ることがあり、用事を済ませて帰ろうと思っていましたが、居心地の良さに長居してしまったこともあります。みなさん優しいんです。

ぜひ気張らずに、一緒に働いていただける仲間が増えたら嬉しいです。 - っつい -

## 賛助会員のお願い

“地域のなかで「たすけ・たすけられ」自分らしく暮らせる地域作り”をめざし活動しています。私たちの趣旨に賛同し活動を支援してくださる方を募っています。

年会費 … 一口／個人 3,000 円 団体 10,000 円  
宜しく願い致します。



## あとがき

おだやかな新春のスタートも記録やぶりの豪雪にすっぼりの厳寒の毎日になっています。昨年は20周年の節目を祝う集いもでき、誰もが住みよい生活ができる助け合いの業務も着実にできていますが、情勢の厳しさも増すばかりです。

本年が利用者さん、メンバーにとって健康でよい年になるようお願い、この通信が交流の場になるようにお届けします。

塩野

## 飯島亜紀子さん俳句

くケア時に戴いた中からく

「紅葉道 行き交う人は 皆笑顔」

「ゆずの香の お風呂に浸かり のびる」

「元旦は 心に愛を 奏でる日」

年末からお正月にかけて詠んでいた句を紹介させて頂きます。季節を感じる句がたくさんある中で三句を選ばせて頂きました。“ホッ”と心が温かくなる句を皆さんと共有することが出来ればと思います。

中田



## ACT会員いきいきサークル活動報告

”にんじんの会”より

シフォンケーキに

挑戦しました。



参加者は16名（可愛いパティシエ2名の参加）とたくさんの方に来ていただきました。講師の方にふわふわに仕上げるコツを丁寧に教えていただき出来上がった焼き具合に皆で感動！試食に用意していただいた3種類のシフォンケーキを頂き自分たちで作ったケーキはお土産として持ち帰って頂きました。「参加したかった」の声もあり又、企画したいと思います。

2017.7.24(日)

\*ACT 会員いきいきサークル活動とは、ACT 会員とその周辺の方々が、地域で安心して暮らすことができるように支援することを目的としています。ACT 会員の方だけでなく、どなたでも参加できます。

中田

